

令和スタート 趣味の会も賑やかに



写真左から＝書道のお手本。折り紙の兜鶴。絵手紙のスケッチ。㊦写真の会の噴水

令和時代が始まり、趣味の会も春の活動をにぎやかにスタートさせました。折り紙・書道・写真・絵手紙の4つの会はどこも初心者歓迎なので、興味のある方はぜひ参加してみてください。見学もOKです。問い合わせは各会の幹事まで。1回400円の個人負担があります。

【折り紙の会】

折り紙の会は5月27日、たんぼぼのセミナー室で18人が参加して第25回目の例会を開きました。令和元年にちなんで、祝い鶴と兜鶴の色紙を制作。梶田みどり講師の話聞きながら約2時間折り紙に取り組みました。次回は6月26日に開催。幹事は道満俊徳（583-3228）



次回は6月26日に開催。幹事は道満俊徳（583-3228）

【書道の会】

5月20日にたんぼぼセミナー室で12人が参加して第10回の例会を開きました。藤澤淑子講師から「令和」について出典などの説明があり、今回のお手本「萬古」の練習をしました。幹事は土井昭政（583-8797）次回は6月24日、KSC3・4教室

【写真の会】

5月24日に須磨離宮公園に出かけ撮影会をしました。午前中はバラ園や噴水を中心に、午後は植物園まで足をのぼして撮影。園内のレストランで昼食を共にしながら懇談、楽しいひと時を過ごしました。講師は木村成男。幹事は木田育義（981-1072）次回は6月21日、

【絵手紙・はがき絵の会】

5月10日に研修館で8人が参加して第10回の例会を開きました。各自が持ち込んだ眼鏡や水筒、カメラなど身の回りの品物をA4サイズの用紙に描き、講師から講評を受けました。

次回は6月22日（土）。四天王寺骨董市（大阪）を散策し、絵の材料になる品物を見たり、買ったり、また骨董市をスケッチしたりします。参加希望者は、朝9時30分、JR三ノ宮駅中央改札口に集合下さい。絵手紙の会の講師は野見喜昭。幹事は芦田義和（583-1196）

保育園児招いてハイキング

里山和楽会は5月20日に小倉台のひまわり保育園の子供たちを招いて、かがやきの森一帯でハイキングをしました（写真）。

参加した子供たちは7人、付き添いの先生は2人でしたが、和楽会のおじさんたちの案内で小鳥が囀る山の中を歩き、カブトムシの家を見学。「山の中は涼しい」「お腹が空いたよ」などと、ワイワイしゃべりながら1時間かけて出口へ。子どもたちは「楽しかった。また来たい」とうれしそうでした。

